

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年3月2日(2006.3.2)

【公表番号】特表2005-524666(P2005-524666A)

【公表日】平成17年8月18日(2005.8.18)

【年通号数】公開・登録公報2005-032

【出願番号】特願2003-572572(P2003-572572)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/4375	(2006.01)
A 6 1 K	9/08	(2006.01)
A 6 1 K	9/12	(2006.01)
A 6 1 K	9/14	(2006.01)
A 6 1 K	31/4409	(2006.01)
A 6 1 K	31/4545	(2006.01)
A 6 1 K	45/06	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	11/06	(2006.01)
A 6 1 P	11/08	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/4375
A 6 1 K	9/08
A 6 1 K	9/12
A 6 1 K	9/14
A 6 1 K	31/4409
A 6 1 K	31/4545
A 6 1 K	45/06
A 6 1 P	11/00
A 6 1 P	11/06
A 6 1 P	11/08
A 6 1 P	37/08
A 6 1 P	43/00

1 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月13日(2006.1.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

3 - シクロプロピルメトキシ - 4 - ジフルオロメトキシ - N - (3 , 5 - ジクロロピリド - 4 - イル) - ベンズアミド [INN : ROFLUMILAST] 、 (-) - シス - 9 - エトキシ - 8 - メトキシ - 2 - メチル - 1 , 2 , 3 , 4 , 4a , 10b - ヘキサヒドロ - 6 - (4 - ジイソプロピルアミノカルボニルフェニル) - ベンゾ - [c] [1 , 6] ナフチリジン [INN : PUMAFENTRINE] およびこれらの製薬学的に認容性の誘導体から成る群から選択された第1の活性成分と、 (+ / -) - [2 - [4 - (p - クロ

口 - - フェニルベンジル) - 1 - ピペラジニル]エトキシ] - 酢酸 [INN : CETIRIZINE] およびこれらの製薬学的に認容性の誘導体から成る群から選択された第2の活性成分とを、混合物の形で含有する、医薬組成物。

【請求項2】

第1の活性成分および/または第2の活性成分が、製薬学的に認容性の塩、溶媒和物またはN-オキシドあるいは塩またはN-オキシドの溶媒和物の形である、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項3】

第1の活性成分が、3-シクロプロピルメトキシ-4-ジフルオロメトキシ-N-(3,5-ジクロロピリド-4-イル)-ベンズアミド [INN : ROFLUMILAST] 、これらの製薬学的に認容性の塩、溶媒和物またはN-オキシドあるいはこれらの塩またはN-オキシドの溶媒和物から成る群から選択される、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項4】

第1の活性成分が、3-シクロプロピルメトキシ-4-ジフルオロメトキシ-N-(3,5-ジクロロピリド-4-イル)-ベンズアミド [INN : ROFLUMILAST] 、これらの製薬学的に認容性の塩、溶媒和物またはN-オキシドあるいはこれらの塩またはN-オキシドの溶媒和物から成る群から選択され、かつ第2の活性成分が、(+/-)-[2-[4-(p-クロロ- -フェニルベンジル)-1-ピペラジニル]エトキシ]-酢酸 [INN : CETIRIZINE] およびこれらの製薬学的に認容性の誘導体から成る群から選択される、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項5】

固定された経口投与剤組合せ物である、請求項1から4までのいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項6】

呼吸器疾患を治療するための医薬の製造における、請求項1から5までのいずれか1項に記載の医薬組成物の使用。

【請求項7】

第1の活性成分と第2の活性成分とを混合する、請求項1から5までのいずれか1項に記載の医薬組成物の製造方法。

【請求項8】

3-シクロプロピルメトキシ-4-ジフルオロメトキシ-N-(3,5-ジクロロピリド-4-イル)-ベンズアミド [INN : ROFLUMILAST] 、(-)-シス-9-エトキシ-8-メトキシ-2-メチル-1,2,3,4,4a,10b-ヘキサヒドロ-6-(4-ジイソプロピルアミノカルボニルフェニル)-ベンゾ-[c][1,6]ナフチリジン [INN : PUMAFENTRINE] およびこれらの製薬学的に認容性の誘導体から成る群から選択された第1の活性成分の製剤と、(+/-)-[2-[4-(p-クロロ- -フェニルベンジル)-1-ピペラジニル]エトキシ]-酢酸 [INN : CETIRIZINE] およびこれらの製薬学的に認容性の誘導体から成る群から選択された第2の活性成分の製剤とを、治療において同時に、連続的にまたは別個に使用するための組合せ物の形で含有する医薬品。

【請求項9】

第1の活性成分および/または第2の活性成分が製薬学的に認容性の塩、溶媒和物、N-オキシドあるいは塩またはN-オキシドの溶媒和物の形である、請求項8に記載の医薬品。

【請求項10】

第1の活性成分が、3-シクロプロピルメトキシ-4-ジフルオロメトキシ-N-(3,5-ジ-クロロピリド-4-イル)-ベンズアミド [INN : ROFLUMILAST] 、これらの製薬学的に認容性の塩、溶媒和物またはN-オキシドあるいはこれらの塩またはN-オキシドの溶媒和物から選択される、請求項8に記載の医薬品。

【請求項11】

第1の活性成分が、3-シクロプロピルメトキシ-4-ジフルオロメトキシ-N-(3,5-ジクロロピリド-4-イル)-ベンズアミド[INN:ROFLUMILAST]、これらの製薬学的に認容性の塩、溶媒和物またはN-オキシドあるいはこれらの塩またはN-オキシドの溶媒和物から選択され、かつ第2の活性成分が、(+/-)-[2-[4-(p-クロロ-フェニルベンジル)-1-ピペラジニル]エトキシ]-酢酸[INN:CETIRIZINE]およびこれらの製薬学的に認容性の誘導体から成る群から選択される、請求項8に記載の医薬品。

【請求項12】

呼吸器疾患の治療のための医薬の製造における、請求項8から11までのいずれか1項に記載の医薬品の使用。

【請求項13】

3-シクロプロピルメトキシ-4-ジフルオロメトキシ-N-(3,5-ジクロロピリド-4-イル)-ベンズアミド[INN:ROFLUMILAST]、(-)-시스-9-エトキシ-8-メトキシ-2-メチル-1,2,3,4,4a,10b-ヘキサヒドロ-6-(4-ジイソプロピルアミノカルボニルフェニル)-ベンゾ-[c][1,6]ナフチリジン[INN:PUMAFENTRINE]およびこれらの製薬学的に認容性の誘導体から成る群から選択された第1の活性成分の製剤、(+/-)-[2-[4-(p-クロロ-フェニルベンジル)-1-ピペラジニル]エトキシ]-酢酸[INN:CETIRIZINE]およびこれらの製薬学的に認容性の誘導体から成る群から選択された、第2の活性成分の製剤ならびにこれを必要とする患者に同時に、連続的にまたは別個に投与するための指示書を含むキット。

【請求項14】

第1の活性成分および/または第2の活性成分が、製薬学的に認容性の塩、溶媒和物、N-オキシドあるいは塩またはN-オキシドの溶媒和物の形である、請求項13に記載のキット。

【請求項15】

第1の活性成分が、3-シクロプロピルメトキシ-4-ジフルオロメトキシ-N-(3,5-ジクロロピリド-4-イル)-ベンズアミド[INN:ROFLUMILAST]、製薬学的に認容性の塩、これらの溶媒和物またはN-オキシドあるいはこれらの塩またはN-オキシドの溶媒和物である、請求項13に記載のキット。

【請求項16】

第1の活性成分が、3-シクロプロピルメトキシ-4-ジフルオロメトキシ-N-(3,5-ジクロロピリド-4-イル)-ベンズアミド[INN:ROFLUMILAST]、これらの製薬学的に認容性の塩、溶媒和物またはN-オキシドあるいはこれらの塩またはN-オキシドの溶媒和物から成る群から選択され、かつ第2の活性成分が、(+/-)-[2-[4-(p-クロロ-フェニルベンジル)-1-ピペラジニル]エトキシ]-酢酸[INN:CETIRIZINE]およびこれらの製薬学的に認容性の誘導体から成る群から選択される、請求項13に記載のキット。

【請求項17】

呼吸器疾患が、気管支炎、閉塞性気管支炎、痙攣性気管支炎、アレルギー性気管支炎、アレルギー性喘息、気管支喘息、COPDおよびアレルギー性鼻炎、季節性鼻炎または慢性鼻炎から成る群から選択される、請求項6から12までのいずれか1項に記載の使用。